

2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月15日

上場会社名 株式会社フロンティア 上場取引所 福
コード番号 4250 URL <https://all-frontier.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田紀之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松前亮 (TEL) 092(791)8688
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第1四半期の連結業績(2024年12月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	371	△10.9	20	130.9	19	59.3	13	25.9
2024年11月期第1四半期	417	12.9	8	△39.7	12	10.1	10	58.2

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 15百万円(△21.3%) 2024年11月期第1四半期 20百万円(480.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	18.91	—
2024年11月期第1四半期	15.02	—

(注) 潜在株式調整後の1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第1四半期	970	472	48.7
2024年11月期	1,006	464	46.2

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 472百万円 2024年11月期 464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日～2025年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	827	6.4	20	—	18	83.6	12	18.38
通期	1,821	11.4	62	166.9	57	92.7	44	62.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年11月期 1 Q	694,600株	2024年11月期	694,600株
2025年11月期 1 Q	一株	2024年11月期	一株
2025年11月期 1 Q	694,600株	2024年11月期 1 Q	694,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかな回復傾向にあります。一方で、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場停滞による継続、さらに食料・光熱費などの生活必需品を筆頭に消費者物価の上昇などが影響し、個人消費は節約志向が強まるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループ（当社、連結子会社）は、PB販売事業においては、引き続き円安の影響を受けながらも、売上増加及び原価率圧縮のために昨年実施した販売価格及び輸入コストの見直しの効果で業績を堅持しております。

OEM/ODM事業においては、当年度新商品出荷に向けて受注獲得を開始し、量産準備を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高371,795千円（前年同期比10.9%減）、営業利益20,422千円（前年同期比130.9%増）、経常利益19,917千円（前年同期比59.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13,137千円（前年同期比25.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① PB販売事業(Private Brand 販売事業)

自動車用品販売を主とするPB販売事業は、自動車メーカーによる認証不正問題の影響により停滞していた自動車の生産が順調に改善を続けており、自動車の新車販売台数は、2024年12月から2025年2月までの期間の累計で前年同期比107.86%（2025年3月1日発表の一般社団法人「日本自動車販売協会連合会」統計資料より）となりました。

当社におきましても、上記の理由に併せて、従前の自動車販売店を対象とした営業の他に、インバウンドや国内旅行等によるリース・レンタカー需要の増加を見込み取り扱う企業への営業活動を強化等の取り組みにより、増収増益を確保しました。

この結果、PB販売事業の業績は、売上高343,513千円（前年同期比15.5%増）、セグメント利益58,018千円（前年同期比72.9%増）となりました。

② OEM/ODM事業(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)

電子玩具販売を主とするOEM/ODM事業では、前第1四半期連結累計期間の売上高は、繰越受注残の出荷によるものであり、当第1四半期連結会計期間は新商品の出荷準備業務が主となったため減収減益となりました。

但し、既に入学期間や夏休み、クリスマスシーズンに向けた受注も入り始め、量産を進めております。

この結果、OEM/ODM事業の業績は、売上高28,281千円（前年同期比76.4%減）、セグメント損失3,738千円（前年同期はセグメント利益6,962千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ35,217千円減少し、878,786千円となりました。現金及び預金の減少50,532千円、売掛金の減少32,904千円及び前渡金の増加36,373千円、商品及び製品の増加15,553千円等が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ357千円減少し、92,064千円となりました。有形固定資産の増加6,050千円、投資その他資産の減少6,275千円等が主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ31,886千円減少し、331,603千円となりました。買掛金の減少4,831千円、短期借入金の減少854千円、未払法人税等の増加3,993千円等が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ11,818千円減少し、166,445千円となりました。長期借入金の減少13,232千円、繰延税金負債の増加1,620千円等が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ8,129千円増加し472,801千円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益13,137千円、配当金の支払い10,419千円、為替換算調整勘定の減少683千円等が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月15日に発表いたしました通期連結業績予想についての変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,212	367,679
売掛金	202,226	169,322
商品及び製品	268,281	283,834
前渡金	7,607	43,981
その他	17,678	13,970
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	914,004	878,786
固定資産		
有形固定資産	80,926	86,977
無形固定資産	1,185	1,053
投資その他の資産	10,309	4,033
固定資産合計	92,421	92,064
資産合計	1,006,425	970,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,321	5,490
短期借入金	220,591	219,736
1年内返済予定の長期借入金	39,696	39,696
未払法人税等	195	4,189
その他	92,685	62,491
流動負債合計	363,490	331,603
固定負債		
長期借入金	171,339	158,107
その他	6,924	8,338
固定負債合計	178,263	166,445
負債合計	541,753	498,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,635	57,635
資本剰余金	37,276	37,276
利益剰余金	315,990	321,295
株主資本合計	410,903	416,208
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△3,508	-
為替換算調整勘定	57,276	56,593
その他の包括利益累計額合計	53,768	56,593
純資産合計	464,672	472,801
負債純資産合計	1,006,425	970,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	417,276	371,795
売上原価	265,392	205,112
売上総利益	151,883	166,683
販売費及び一般管理費	143,038	146,260
営業利益	8,845	20,422
営業外収益		
受取利息	593	511
為替差益	4,655	264
利子補給金	-	1,300
その他	388	177
営業外収益合計	5,637	2,252
営業外費用		
支払利息	1,977	2,723
その他	-	35
営業外費用合計	1,977	2,758
経常利益	12,505	19,917
特別利益		
固定資産売却益	465	2,620
特別利益合計	465	2,620
税金等調整前四半期純利益	12,971	22,537
法人税、住民税及び事業税	732	4,202
法人税等調整額	1,806	5,197
法人税等合計	2,539	9,400
四半期純利益	10,431	13,137
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,431	13,137

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	10,431	13,137
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	5,578	3,508
為替換算調整勘定	4,279	△683
その他の包括利益合計	9,858	2,825
四半期包括利益	20,290	15,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,290	15,962
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	297,420	119,856	417,276	—	417,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	297,420	119,856	417,276	—	417,276
セグメント利益	33,557	6,962	40,520	△31,675	8,845

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	343,513	28,281	371,795	—	371,795
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	343,513	28,281	371,795	—	371,795
セグメント利益又は損失(△)	58,018	△3,738	54,280	△33,857	20,422

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	3,826千円	4,118千円